

令和3年9月

獣医学・畜産学・応用動物科学同窓会
東京大学優駿会会員 各位

東京大学優駿会
会長 内藤 邦彦

同窓会開催のご案内

朝夕は涼しさを感じる頃となりましたが、会員の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年はコロナ禍に対する大学の方針に鑑み、急遽、同窓会を中止とさせていただきます。ホームページでは学内の状況なども含めご案内させていただきましたが、郵送での通知は行いませんでしたので、ご連絡が行き届かなかったことにつきましてお詫び申し上げます。

昨年のご案内の中では、本年度の同窓会で多くの皆様とお会いできることを楽しみにさせていただきます、と書きましたが、ご承知のとおり今年度はコロナ禍でのスタートとなり、度重なる緊急事態宣言に翻弄されております。昨年に引き続き、講義はオンライン、在宅学習や在宅勤務の奨励、学内での飲食禁止など、残念ながら現在の状況も昨年と大きく変わっておらず、現状では対面での同窓会は実施できない状況です。

そこで、本年度の同窓会は初めての試みとして ZOOM によるオンライン開催とさせていただきますことといたしました。内容につきましては下記にあります通り、まず例年通りの総会において獣医学・応用動物科学専攻の現状について専攻長・施設長からの報告をお願いしております。会計報告に引き続き、オンラインによるヤンソン賞講演会を企画いたしました。

平成 25 年に創設されたヤンソン賞は、海外で活躍する同窓生、社会で活躍する女性同窓生、東大内で活躍する教員や研究員、学部講師などを推薦・選出して講演会を開催することを目的に設置され、これまでに多くの同窓生にご講演をいただいております。東大内の教員による当講演は初回と 2 回目の後、久しく実施されておりましたが、その様な折、昨年度から本年度にかけて両専攻では 4 名の新たな准教授が誕生し、これからの活躍が大いに期待されます。そこで、本年は東大内で活躍する教員による講演会として、この 4 名の新准教授の先生方にご自身のこれまでの研究と今後の抱負について講演していただけるようお願いいたしました。これからの専攻を支える新戦力によるご講演を、皆様一緒に楽しみたいと思っております。

今回の同窓会では、誠に残念ではございますが例年行われる懇親会は開催できません。同じオンライン集会に参加することを通して、お互いの親睦を深める一助になればと考えております。なお、同窓会は事前登録制を取らせていただいておりますのでご了承ください。どうぞ多くの会員の皆様にご登録ご参加いただけますようお願いいたします。

末筆ながら、なかなかコロナが収まる気配をみせず、新型の変異ウイルスの脅威も高まって

おります。会員の皆様にはくれぐれもご自愛いただけますようお願い申し上げます。

記

日時:令和3年10月30日(土) 14時から17時頃

場所:Web開催(Zoom)

参加費:無料

※ 事前の参加登録が必要です。下記参加登録サイトより登録をお願いいたします。なお、システムの都合上、300名を上限とさせていただきます(先着順)。

※ セキュリティーのため、優駿会名簿にお名前がない場合は、登録いただいたメールアドレスに確認のご連絡をさせていただく場合があります。



[参加登録サイト](#)
(クリックでURLに移動します)

14:00-14:25 優駿会総会

- ① 獣医学・応用動物科学専攻の現状報告
- ② 会計報告
- ③ その他

14:25-16:30 ヤンソン賞講演会

14:25-14:30 会長挨拶

14:30-15:00 ① 片岡 直行 (細胞生化学研究室)

『RNA プロセッシングとRNA病』

15:00-15:30 ② 伯野 史彦 (動物細胞制御学研究室)

『血中アミノ酸プロファイルによる未病診断と先制医療』

15:30-16:00 ③ 清川 泰志 (獣医動物行動学研究室)

『ラットの情動コミュニケーション』

16:00-16:30 ④ 松脇 貴志 (獣医生理学研究室)

『感染ストレス環境下における中枢性ストレス反応機構』